



井上道義の 未来だった今より

僕が本当にお世話になった先生は、6人。すべて昨日のこのように憶えている。

幼稚園の弥富先生。初めてピアノを教えてくださいました。年下の旦那さんは小さな工場を持っていて旋盤などの工作機械があり、レッスンの後はいつも入り浸り。その影響で今もうちに日曜大工工具でないものはないかも。小学校の担任、生越先生。劇作家志望で、教え子はみな演劇をやらされた。お陰でオペラの演出や役者のまねごとは人に何と言われようとやめられない。

15年続けたバレエでは服部智恵子先生。若い頃はバレリーナだったが、その頃は太ってどうにもならないのに愛情があふれるレッスン。先生というのには実際踊れなくても愛と理論があり、人の尊敬があれば出来ると気づいた。16年続けたピアノでは山岡優子先生。

♪ 先生たち

フランス帰りで、僕が14歳のときに近所に嫁いできた。思春期の僕に自分の才能を発見させ、揺るぐことのない自信を植え込んでくれ、時に厳しく否定された。

7年習った指揮の斎藤秀雄先生。弟子は誰でも、音楽に対する帰依と情熱、明確な理論、プロの音楽家に対する疑いのまなざし、有名になろうとする人間への理解と侮蔑を両方学んだと思う。もう一人、指揮のセルジュ・チェリビダッケ先生。斎藤先生の理論や人間性を、まるで鏡の裏側から見たような正反対な方法で、音楽を人々の英知と天才だけが到達できる高みに導きつけた？ 人だ。真の音楽至高唯一教信者？ だから、当然徹底的エゴイスト。

このようなすごい人たちの影響で僕は培われたらしい。

(オーケストラ・アンサンブル金沢)
音楽監督